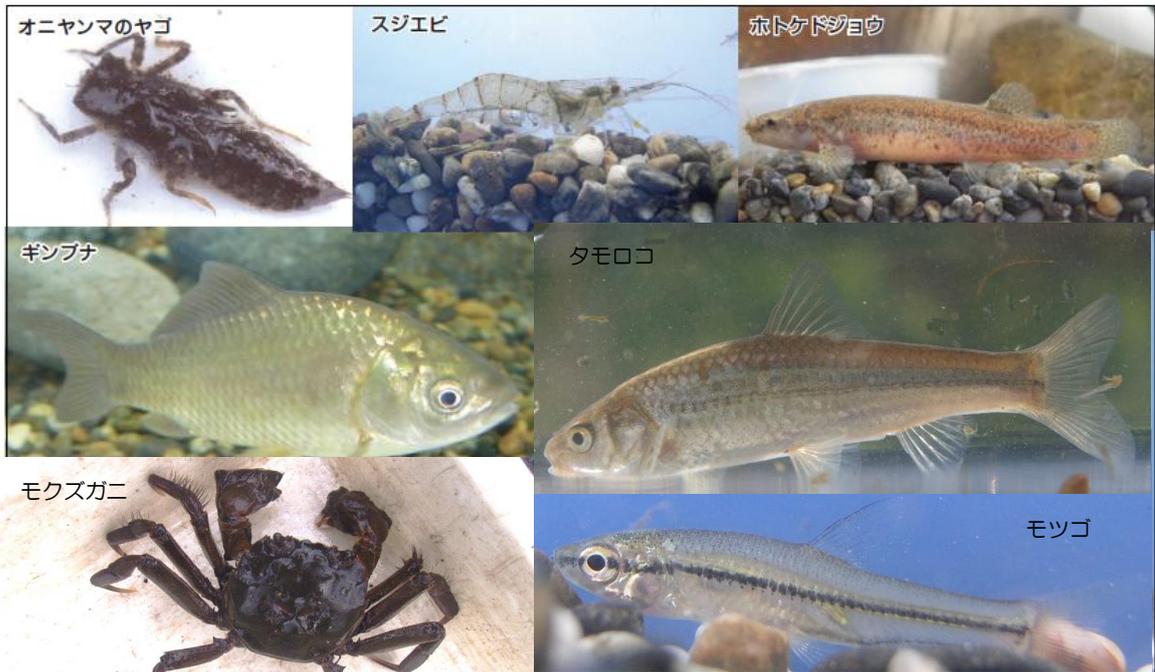


千葉市水環境保全計画（改定版） —概要版—



いのち
生命をはぐぐむ水の環を未来へ

わ



平成29年4月



千葉市水環境保全計画の改定

よりよい水環境を未来につなげるためには、市民、事業者、行政が力を合わせて、水環境の保全に取り組む必要があります。本計画では、森と東京湾、森と印旛沼とのつながりを通して、水をはぐくむみどり、そこに棲む生きものによって構成される豊かな環境の実現を目指し平成23年度に策定しましたが、計画期間の中間年である平成28年度に、水環境を取り巻く社会情勢等の変化に対応するために、計画の一部を改定しました。

〈基本理念〉

「いのちをはぐくむ水の環を未来へ」

〈目標年度〉

平成33年度（2021年度）

水環境ってなんだろう？



この計画での“水環境”というのは、河川、水路、海、地下水、湧水、湿地の他、水の中にすんでいる水生生物や水循環をとりまく台地や森、農地などのことをいいます。

使った水はきれいにして流そう



安全で快適な水辺をつくろう



里山の手入れをしよう



谷津田の自然や水源地を守ろう



千葉市の水循環の概念図

水と生き物のふれあえる場を守ろう



水辺のそうじはみんなの力で



水質を調べよう



取組みの柱と方向性

取組みの柱

どんな計画なのかな？



いろいろな水辺の生き物の保全
 〈目標〉
 水辺のいきものの種類や数の増加につながる生物多様性の保全を目指します。
 〈取組みの柱〉

- ・多自然川づくり
- ・水辺の自然の保全・再生
- ・貴重な動植物の保護等

親しみのもてる水辺の創出
 〈目標〉
 人が水辺にふれあえる場の創出と内容の充実を目指します。
 〈取組みの柱〉

- ・人と水辺とのふれあい
- ・良好な景観

ゆたかな流れ（水量の）確保
 〈目標〉
 平常時（晴天時）の河川流量、湧水量及び地下水位の確保を目指します。
 〈取組みの柱〉

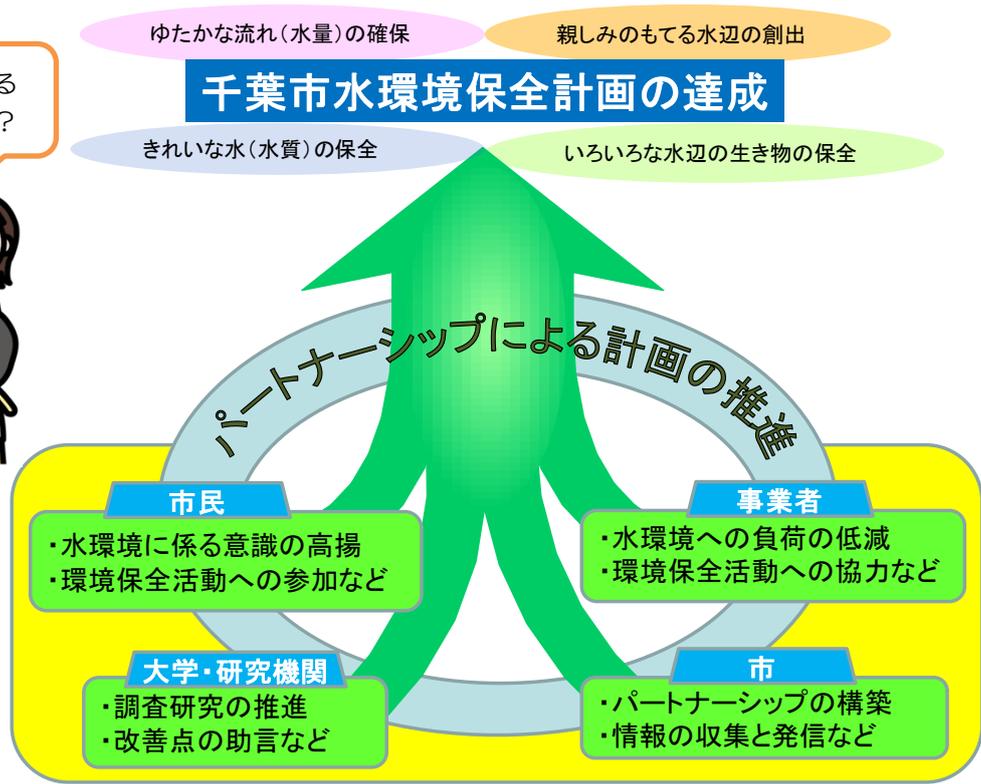
- ・水源かん養域の保全・再生
- ・かん養機能の確保
- ・地下水の適正な利用

きれいな水（水質）の保全
 〈目標〉
 河川・海域及び地下水について、それぞれの環境基準の達成を目指します。
 〈取組みの柱〉

- ・発生負荷の抑制
- ・地下水質の保全
- ・河川・海域の浄化

計画の推進体制

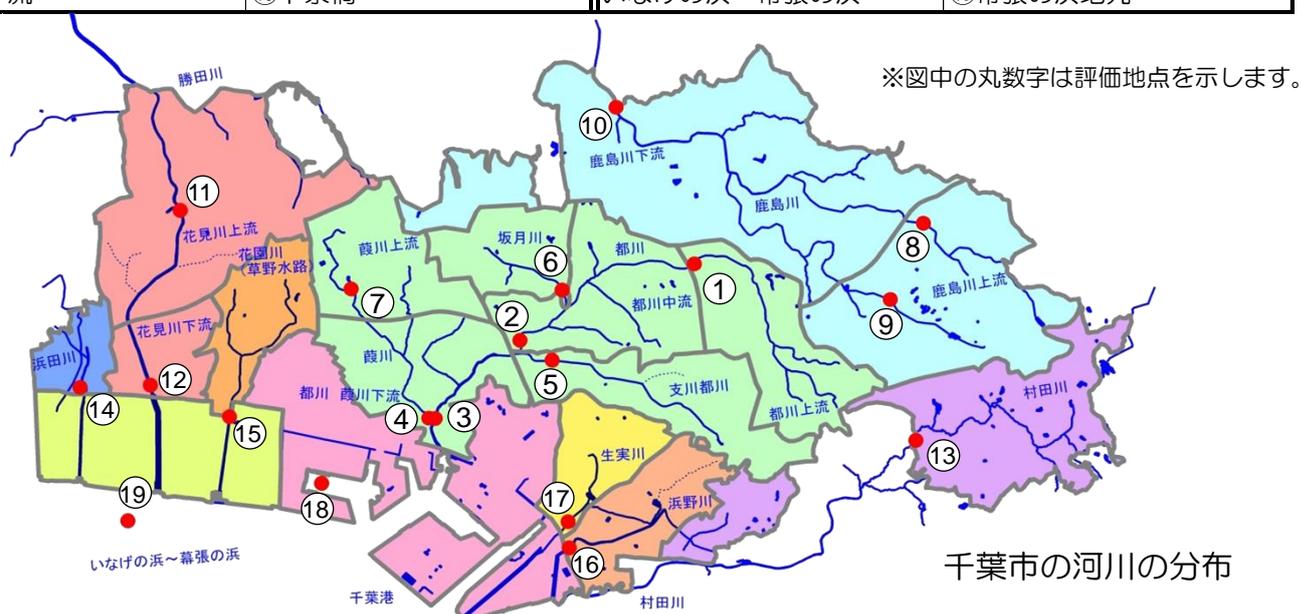
わたしたちにもできることってあるのかな？



水域区分ごとの生物指標と目標

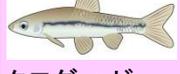
水域にあわせた水環境保全の取組みを推進するため、市内の河川域を15水域、海域を2水域に区分し、目標を設定しています。水域区分ごとの評価地点、主な生物指標、目標とする物理環境、水量、水質は以下のとおりとします。

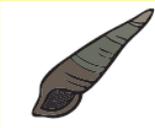
水域区分	評価地点	水域区分	評価地点
都川上流	①高根橋	花見川上流、勝田川	⑪花島橋
都川中流	②青柳橋	花見川下流	⑫新花見川橋
都川下流 葭川下流	③都橋、④日本橋	村田川	⑬高本谷橋
支川都川	⑤新都川橋	浜田川	⑭下八坂橋
坂月川	⑥辺田前橋	花園川（草野水路）	⑮高洲橋
葭川上流	⑦源町407番地地先	浜野川	⑯浜野橋
鹿島川上流	⑧下大和田町1146番地地先	生実川	⑰平成橋
	⑨平川橋	千葉港	⑱千葉コンビナート湾内
鹿島川下流	⑩下泉橋	いなげの浜～幕張の浜	⑲幕張の浜地先



水域	評価地点名と写真	主な生物指標（守りたい・保全したい生き物）			目標とする物理環境	目標とする水量・水質
		魚類	底生生物	植物		
都川上流	① 高根橋 	スナヤツメ 	ハグロトンボ 	エビモ ミクリ	流速 10～50m/s 水深 5～20cm 河道 瀬と淵等、変化に富んでいる。落差工による魚類等の生息環境の分断がない。	流量 25,000m ³ /日以上 BOD 3mg/L 以下 溶存酸素量 7.5mg/L 以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mL 以下
		アユ 				
都川中流	② 青柳橋 	モツゴ 	ハグロトンボ ショウジョウトンボ 	カワヂシャ ミクリ	流速 5～30m/s 水深 10～50cm 河道 瀬と淵等、変化に富んでいる。	流量 64,000m ³ /日以上 BOD 3mg/L 以下 溶存酸素量 7.5mg/L 以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mL 以下
		クロダハゼ 				

水域	評価地点名と写真	主な生物指標 (守りたい・保全したい生き物)			目標とする物理環境	目標とする水量・水質
		魚類	底生生物	植物		
都川下流・葎川下流	③ 都橋	ボラ	テナガエビ	フサモ (都川下流)	流速 感潮域のため設定しない。	流量 感潮域のため設定しない。
	④ 日本橋 (写真の地点)	スズキ		エビモ (葎川下流)	水深 感潮域のため設定しない。	BOD 5mg/L 以下
支川都川	⑤ 新都川橋	モツゴ	モクズガニ	フサモ	河道 瀨と淵等、変化に富んでいる。	流量 27,000m ³ /日以上
		ミナメダカ	ハグロトンボ	ヤナギモ	水深 10~50cm	BOD 3mg/L 以下
坂月川	⑥ 辺田前橋	モツゴ	オオアイトトンボ	ヨシ	流速 5~30m/s	流量 12,000m ³ /日以上
		ミナメダカ	ハグロトンボ		水深 10~50cm	BOD 5mg/L 以下
葎川上流	⑦ 源町 407 番地地先	モツゴ	モクズガニ	エビモ	河道 現在の形状を生かす。	流量 22,000m ³ /日以上
		ミナメダカ	オオアイトトンボ		水深 5~20cm	BOD 5mg/L 以下
鹿島川上流	⑧ 下大和田町 1146 番地地先 (写真の地点)	クロダハゼ	ヤマサナエ	エビモ	河道 瀨と淵等、変化に富んでいる。落差工による魚類等の生息環境の分断がない。	流量 下大和田 22,000m ³ /日以上
	⑨ 平川橋	モツゴ (平川橋)	カトリヤンマ (平川橋)	ヤナギモ	水深 5~20cm	流量 平川橋 10,000m ³ /日以上
					BOD 2mg/L 以下	溶存酸素量 7.5mg/L 以上
						大腸菌群数 1,000MPN/100mL 以下

水域	評価地点名と写真	主な生物指標 (守りたい・保全したい生き物)			目標とする 物理環境	目標とする 水量・水質
		魚類	底生生物	植物		
鹿島川下流	⑩ 下泉橋 	スナヤツメ  オイカワ  モツゴ 	テナガエビ ハグロトンボ	ヤナギモ ミクリ	流速 10~50m/s 水深 10~50cm 河道 瀬と淵等、変化に富んでいる。落差工による魚類等の生息環境の分断がない。	流量 157,000m ³ /日以上 BOD 2mg/L 以下 溶存酸素量 7.5mg/L 以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mL 以下
	⑪ 花島橋 	モツゴ  クロダハゼ 	テナガエビ コオイムシ 	ヨシ	流速 5~30m/s 水深 100cm 以上 河道 現在の形状を生かす。	流量 流量目標を設定することが相応しくないため設定しない BOD 5mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上 大腸菌群数 5,000MPN/100mL 以下
花見川下流	⑫ 新花見川橋 	ビリンゴ  スズキ 	シラタエビ テナガエビ	ヨシ	流速 感潮域のため設定しない。 水深 感潮域のため設定しない。 河道 中州(干潟)を保全する。	流量 感潮域のため設定しない。 BOD 5mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上
村田川	⑬ 高本谷橋 	スナヤツメ  オイカワ  ミナメダカ 	ハグロトンボ コオイムシ	エビモ	流速 10~50m/s 水深 5~20cm 以上 河道 瀬と淵等、変化に富んでいる。落差工による魚類等の生息環境の分断がない。	流量 65,000m ³ /日以上 BOD 2mg/L 以下 溶存酸素量 7.5mg/L 以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mL 以下
浜田川	⑭ 下八坂橋 	モツゴ  ビリンゴ 	テナガエビ モクズガニ	ヨシ	流速 感潮域のため設定しない。 水深 感潮域のため設定しない。 河道 現在の形状を生かす。	流量 感潮域のため設定しない。 BOD 5mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mL 以下

水域	評価地点名と写真	主な生物指標 (守りたい・保全したい生き物)			目標とする物理環境	目標とする水量・水質
		魚類	底生生物	植物		
花園川 (草野水路)	⑮ 高洲橋 	ビリンゴ  スズキ 	ウミゴマツボ テナガエビ	ヨシ	流速 感潮域のため設定しない。 水深 感潮域のため設定しない 河道 現在の形状を生かす。	流量 感潮域のため設定しない。 BOD 3mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上
浜野川	⑯ 浜野橋 	ビリンゴ  スズキ 	クロベンケイガニ 	エビモ	流速 感潮域のため設定しない。 水深 感潮域のため設定しない。 河道 現在の形状を生かす。	流量 感潮域のため設定しない。 BOD 3mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上
生実川	⑰ 平成橋 	ビリンゴ  スズキ 	ホソウミニナ 	ミクリ	流速 感潮域のため設定しない。 水深 感潮域のため設定しない。 河道 現在の形状を生かす。落差工による魚類等の生息環境の分断がない。	流量 感潮域のため設定しない。 BOD 3mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mL 以下
千葉港	⑱ 千葉コンビナート湾内 	クロダイ シロギス イシガレイ (内湾に棲む魚類)	タテジマフジツボ エビシヤコ  (護岸に棲む底生生物)			COD 3mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上 全窒素 1mg/L 以下 全りん 0.09mg/L 以下 全亜鉛 0.02mg/L 以下
いなげの浜 幕張の浜	⑲ 幕張の浜地先 	クサフグ ボラ  (海浜に棲む魚類)	ゴカイ アサリ  (海浜に棲む底生生物)			COD 3mg/L 以下 溶存酸素量 5mg/L 以上 糞便性大腸菌群数 100MPN/100mL 以下 全窒素 0.6mg/L 以下 全りん 0.05mg/L 以下 全亜鉛 0.02mg/L 以下

豊かで親しみのもてる水環境を目指して



生き物ふれあい意識の醸成・啓発（ふれあい自然観察会）

4つの柱における改定の主なポイント

いろいろな水辺の生き物の保全

- ・守りたい・保全したい生き物（生物指標）を見直しました。
- ・市民協働による生き物調査を行う（仮称）水環境保全委員の創設を行います。

親しみのもてる水辺の創出

- ・水辺との親しみについて意識の度合いを毎年調査します。

ゆたかな流れ（水量の）確保

- ・花見川の水量目標の見直しを行いました。

きれいな水（水質）の保全

- ・生きものの保全に特化した水質指標の検討や最新データに基づき水質データを分かりやすくグラフ化しました。

千葉市水環境保全計画改定版【概要版】

千葉市環境局環境保全部環境保全課

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号

電話：043-245-5195

Eメール：kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp

ホームページ：<http://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/hozen/index.html>

もっと知りたい人は・・・

千葉市水環境保全計画

